

今を未来に

3年生社会見学に行ってきました。

10月24日(火)、台風が去り、天候や見学先まで行く道路事情を心配しながらでしたが、予定通りに社会見学をすすめることができました。

最初に向かったのは、四日市茶業振興センターでした。水沢の町に入り、少年自然の家の前の道路を通過するのですが、道には大量の落ち葉と折れた木が散在し、バスの運転手さんは倒れかけている木をうまくよけながら、予定通りにバスを走らせてくださいました。茶業振興センターの駐車場の大きな木が根こそぎ倒れていたり、近くの杉の木が真ん中から何本も折れている様子には、台風の爪痕を感じました。茶業振興センターの建物のすぐ横を突風(竜巻)が吹き抜けたようです。茶業振興センターでは、お茶の収穫時期や同じ葉から製法の違いで緑茶・紅茶・ウーロン茶が作られること、かぶせ茶やもが茶の違い、お茶ができるまでの作業工程のビデオを見せてもらい、実際の工場とお茶の木を見せていただきました。お茶の地図記号が「.:」となっているのは、お茶の実に由来していることなど、何度も引率をしてきた私でも初めて教えてもらうお話もありました。



そして、近くのふれあい牧場へ移動しました。ここでは、先日見学より先にお土産をいただいた三重県酪農協働組合連合会の方から、牛のことや牛乳のことをお話いただき、その後ふれあい牧場で働いてみえる方に牛舎を案内していただきました。今年の3年生は少し怖がりつつもみんなが子牛を触っていました。また、牛が食べている餌を教えてもらい、たくさんの質問をしていました。時間で切らないといけなくらい積極的な姿でした。

その後、四日市ポートビルへ向かいました。国道23号線は大渋滞で、予定より少し遅れて到着しましたが、A組・B組の子が協力をして、会議室を昼食会場にかえ、楽しみにしていたお弁当を食べた後、また会議室仕様に戻し、展望台に向かいました。他校といっしょになったため、クラス別にシアターを見せてもらい、展望台から見られる四日市港のいろいろな施設や資材・資源置場の説明を受けました。その後は班別自由行動で、いろいろな展示物を見て回りました。一番人気は、シアター中央部にある四日市港の立体模型で、ボタンを押して発光ダイオードの光がどこで光るか確かめていました。見えた物をしおりに絵でかいたり、言葉で書いたりして、「もう、書くところが残っていない。」という子が何人もいました。ちなみに、3Bの説明をしてくださった貝田さんは、本校の6B担任の貝田先生のお父さんであったことは、子どもたちには内緒にしていました。

こうして、見学をほぼ予定通りに終えて、学校に戻った子どもたちです。解散式では、見学する姿勢はとっても良かったこと、質問もどんどんできる姿がすごくいいなあと思ったこと、でも、友だちの質問が終わっ



ていない時にかぶせるように質問をしたり、最後まで聞き取っていなかったり、中には「それ、今聞く？」って感じるような少しふざけ気味の質問があったことは、子どもたちに反省点として伝えました。良いも悪いも、普段の学校での姿そのままの3年生でした。

三泗陸上記録会 正式な記録が届きました。

入賞者(午前の部6位までにいった人・チームと保々小のトップ)の記録を紹介します。

- ・女子100m 水谷 小夏さん タイム15秒31 第2位
- ・男子100m 伊藤 蓮太さん タイム15秒73
- ・女子走り幅跳び 新川 月菜さん 記録334cm 第6位
- ・男子走り幅跳び 齋藤優太郎さん 記録362cm
第5位(2人)と9cm差
- ・女子ボール投げ 石川 透空さん 記録39.75m 第3位
- ・男子ボール投げ 森川 拓海さん 記録60.66m 第1位
- ・男子ボール投げ 石垣 佑心さん 記録59.45m 第3位
- ・男子400mリレー 伊藤旭陽さん・永野拓人さん・近藤蘭英さん・葛西秀樹さん
記録59.00秒 第6位と0.77秒差
- ・女子400mリレー 國保幸希さん・林杏夏さん・瀧川笑蓮さん・森本そよさん
記録62.49秒 第3位



保々小学校の代表として、放課後の練習にもしっかりと取り組み、競技場での応援も気持ちよく応援ができ、計器不良というハプニングにも対応し、立派な記録を残してきた6年生に大きな拍手です。なお、表彰は11月8日の児童集会で行います。

ビブリオバトル開催(コミュニティー・図書ボランティア部会)

26日(木)朝の読み聞かせのあと、3年生の子どもたちに図書ボランティアさんからビブリオバトルを開いていただきました。ビブリオは「たくさんの書架」という意味があり、たくさんの書架の中から読んで欲しいと思う本を紹介し、バトルですから紹介を競い合って、子どもたちの投票で、どの本が一番読みたいと思ったかを決める、それがビブリオバトルです。子どもたちに本を読みたいなあと思ってもらえるようにと、昨年度から開いてもらっています。



今年は、「マジックツリーハウスのシリーズ」(シリーズの本で1冊読むと、他の本ではどこに行けるかが楽しみになる本)、「昼も夜も名探偵」(18冊シリーズである本で、登場人物の名前がこの地域の県名が関係していて、どんどん読んでいきたくなる本。小さな紹介絵本を使ってお話してもらいました。)、**「かめきちのおまかせ自由研究」**(登場人物の面白さ、優しさ、作者が三重県の方で話し言葉で読みやすい、朝の読書にピッタリ、とにかく笑える本)を紹介してもらい、投票の結果、「かめきちのおまかせ自由研究」が選ばれました。どの本も読みたいなあと感じた子どもたち、私も同じ気持ちになりました。時間の関係で「科学のお話」がバトルに参加できなかったのですが、子どもたちは「あっ!それ読んだことがある。」とすぐに答えていました。魅力のある本を子どもたちも結構知っているんだなあと感じました。

